

SDGs 宣言書

2025年3月26日
株式会社立野機工 代表取締役 立野 忠司

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール
人権・労働	ワークライフ バランス・ 健康経営	社員が安心・安全にいきいきと働ける職場環境を整備します。 ・従業員の多様性、ライフスタイルに合わせた勤務形態の整備…就業規則の改定 ・定期健康診断の診断結果フォローの実施	  
	差別・ハラス メントの禁止 人材育成	社員一人一人の人権を尊重する企業を目指すとともに、社員の皆さんの活躍・成長を支援して参ります。 ・人権尊重・差別の禁止・ハラスメントの禁止などの方針の明確化 ・職務や責任に応じた適正な人事制度の整備 …人事評価制度の改定	   
環境	脱炭素・省エネ	脱炭素・省エネの取組を通じて、事業活動がもたらす環境負荷の低減に貢献します。 ・自社のエネルギー使用量を把握し、削減計画を策定、実行 ・工場内照明のLED化…100%を達成 ・自社が排出する温室効果ガスの排出量の把握、削減	  
	サーキュラー・ エコノミー	事業活動のあらゆる領域で、資源利用の削減（リデュース）、再利用（リユース）、再資源化（リサイクル）に取組み、循環型経済に貢献して参ります。 ・事業全体で発生する廃棄物の削減に加え、資源の再利用、再資源化にも取組む	  
内部管理・ 組織体制	法令順守・情報 セキュリティ 経営理念	盤石なガバナンス体制を整備するとともに、経営理念に基づき、柔軟な発想とチャレンジ精神で健全な事業活動を推進します。 ・関連法令に関するコンプライアンス体制の整備 ・個人情報保護に関する方針・ルールの文書化、周知、ネットワーク管理者の設置 ・セキュリティレベルの高いクラウド環境を維持、管理…UTMの導入 ・経営理念・経営目標の明文化、社内通知…HPの改定	   
製品・ サービス	社会課題の解決	自社製品・サービスの提供を通じて、社会課題解決に貢献して参ります。 ・鉄道部品、廃棄物処理機械部品の製造を通じて、環境に優しいサステナブルな社会の実現に貢献	  



武蔵野銀行

